



ICTツールを用いて調布市と南部町における 「空き家活用」の可能性を探る

共立女子大学建築・デザイン学部
建築・デザイン学科
教授 高橋 大輔

本報告にはJSPS科研費 JP20K02395の助成を受けた内容を含んでおります

Major in Anything. Minor in Leadership.

1



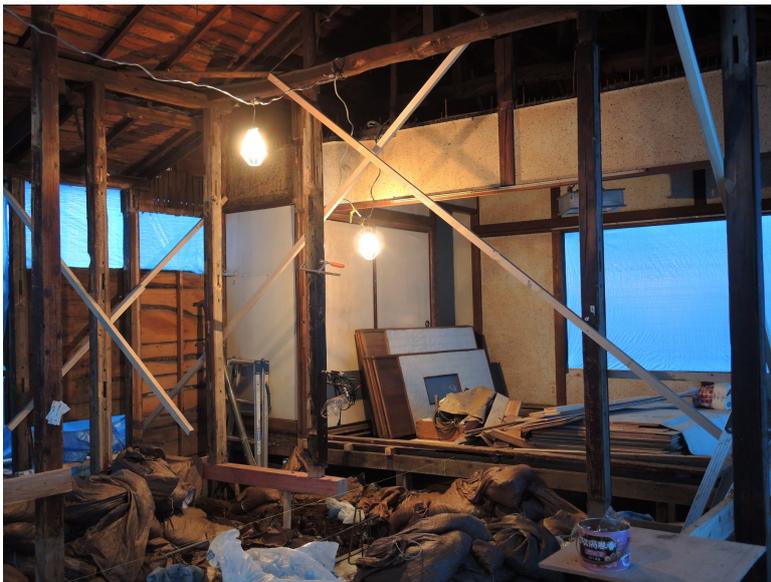
Major in Anything. Minor in Leadership.

2



Major in Anything. Minor in Leadership.

3



学生たちが行政と連携した
空き家問題の現状と対策を
学ぶ

Major in Anything. Minor in Leadership.

4



撮影 渡部立也

Major in Anything. Minor in Leadership.

5



長野県小谷村
風のいえプロジェクト

障がいを持った人々が
社会参加するための
プロジェクト
(2022年度竣工)

Major in Anything. Minor in Leadership.

6



空き家をとりにまく背景

2033年には全国で全体の約30%の家が
空き家になってしまうと予測されている。

空き家問題は大きく2つに分けられる
「いま存在する空き家をどうするべきか」という問題
「これから空き家を増やさないためにどうするべきか」という問題

行政や企業が取り組んでいる多くが、
「いま存在する空き家をどうするべきか」という問題

Major in Anything. Minor in Leadership.

7



中高大生にとって・・・

「自分がいま住んでいる、思い出がたくさん詰まった我が家が、
将来空き家になってしまうかも」
という不安の方が、自分事にできるのではないか

空き家を増やさない取り組みが、中高大生にできることであり、
今こそ取り組み始めるべき事案ではないかという課題設定

年々深刻化している空き家問題を
若い世代を中心に興味をもってもらい、
空き家問題を「他人事から自分事」に捉えてもらうこと

Major in Anything. Minor in Leadership.

8

共立女子大学 + 晃華学園中学校高等学校
SDGsに関する様々な取り組み

2021年7月より産学官連携、高大連携

調布市役所

+

共立女子大学高橋ゼミ

晃華学園の中2～高2生

+

ITベンチャーをはじめとする多数の民間企業と連携

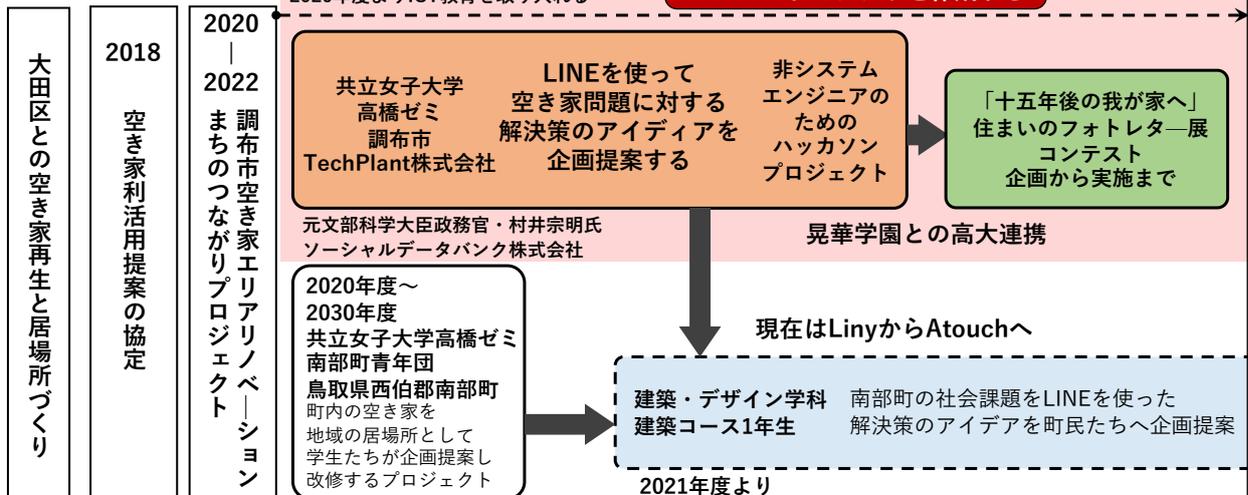
「調布市空き家×SDGs」において、
大学生、高校生がプロジェクト実行委員
市主催のプロジェクトの運営活動を行う

Major in Anything. Minor in Leadership.

2017年度より調布市との
活動が始まる

2020年度よりICT教育を取り入れる

ノーコードでアプリを作成する



Major in Anything. Minor in Leadership.



LinyというLINEツールを開発・運営しているソーシャルデータバンク株式が無償で提供

Major in Anything. Minor in Leadership.

11



DXエンジニアであり
SNSのAPI開発を得意
としている
元文部科学大臣政務官
村井宗明氏にも協力いただく

Major in Anything. Minor in Leadership.

12

将来の自分の姿と我が家はどうなっているのかを
考えるきっかけをつくってもらうために、
「～15年後の我が家へ～ 住まいのフォトレター展」の開催

この企画の実現に至るまで、
ノーコードでのアプリの企画提案と開発を
中高大生が共同で行う

Major in Anything. Minor in Leadership.

「空き家」のやりたい事が見えてくる
LINEアプリで簡単、2段階でスタートを
送ってください

まずは友達登録！
LINEアプリで簡単、2段階でスタートを
送ってください

「住まいのフォトレター展」に関するお問い合わせ
開催地 松尾 開催日 住まいのフォトレター展実行委員会(共立女子大学、共立女子短期大学、共立女子中学校 高等学校 学生)で作成したサンプル作品をご紹介します。
ぜひ、ご応募の参考にしてください!

「住まいのフォトレター展」に関するお問い合わせ
開催地 松尾 開催日(予定) / 品切れ(予定)
042-481-7817(9:00～17:00 / 土日祝祭日) skkyo@w2.city.chofu.tokyo.jp

「空き家」のやりたい事が見えてくる
LINEアプリで簡単、2段階でスタートを
送ってください

まずは友達登録！
LINEアプリで簡単、2段階でスタートを
送ってください

「住まいのフォトレター展」に関するお問い合わせ
開催地 松尾 開催日(予定) / 品切れ(予定)
042-481-7817(9:00～17:00 / 土日祝祭日) skkyo@w2.city.chofu.tokyo.jp

Major in Anything. Minor in Leadership.

令和3年度先駆的空き家対策東京モデル支援事業
広域連携によるSNSを活用した空き家予備軍アプローチ
プロジェクト 調布市

目的

調布市空き家LINE公式アカウントの自治体の横連携及び多世代への広域連携を通じて、課題解決に向けた事業スキーム構築及び空き家発生抑制を目指す。

取組内容

- ①自治体の横連携を図るため、複数の自治体に参加いただき、LINE公式アカウントの操作案内、コンテンツ内容等調査を行い、運用体験会を開催。
- ②多世代への広域連携を目標に、中高大学生の若い世代が主体となって企画した「～15年後の我が家へ～住まいのフォトレーター展」を開催。



成果・今後の展開

- ①コンテンツや操作性については好評を得たが、予算やマンパワー等の課題から自治体間での広域連携・共同活用は困難な状況。
- ②登録者数大幅拡大（550名→9,260名）
幅広い世代に空き家に対する関心を持ってもらったこの機会を捉えて、既存のコンテンツのみならず空き家のマッチング事例等も積極的に発信していき、空き家の解消、空き家予備軍への啓発に繋げていく。



Major in Anything. Minor in Leadership.

令和2年度 先駆的空き家対策東京モデル支援事業（チャレンジ型）

区市町村による空き家対策の横展開を図ることを目的として、標記事業により先駆的かつ高度なノウハウを要し、共通課題の解決を図る空き家対策事業
◆補助対象：事業に要する費用（施設整備等ハード事業を除く）◆補助率：10/10 ◆補助限度額：10,000千円/区市町村

1 調布市 9,603千円

SNSを活用した空き家予備軍の可視化プロジェクト

SNSを活用し、多世代の活用を想定した「相談」と「学び」のメニューにより構成される空き家予防啓発アプリを官民連携で開発し、ウィズコロナ時代を見据えた新たなオンライン事業の構築を行う。

事業の成果：

- ・調布市空き家LINE公式アカウント「スマイのミライ教えてナビ！」の構築。
- ・市民参加型・多世代参加型事業の考案。

※ワークショップ「空き家っカソン」

今後の展開：

- ・アカウントコンテンツの充実と相談事業との連携強化
- ・広域連携によるツール活用の可能性検討
- ・市民参加型事業の継続実施による意識啓発など。

【利用手順の流れ】

※本アプリは登録時の利用規約（プライバシーポリシー、基本情報、お問い合わせ）を必ずご確認ください。また、本アプリは、個人情報を取得し、個人情報を活用する場合があります。個人情報の取得および利用については、本アプリのプライバシーポリシーをご覧ください。また、本アプリは、個人情報を取得し、個人情報を活用する場合があります。個人情報の取得および利用については、本アプリのプライバシーポリシーをご覧ください。

【主な構成（「相談」と「学び」）】

Major in Anything. Minor in Leadership.

鳥取県西伯郡南部町における空き家改修プロジェクト



南部町プロジェクト

Major in Anything. Minor in Leadership.

20



母屋、離れ、蔵
計約100坪

第一期は母屋を
シェアハウスに
改修

Major in Anything. Minor in Leadership.

21



1階平面図



2階平面図

母屋、離れ、蔵 計約100坪
第一期は母屋2階をシェアハウスに改修

Major in Anything. Minor in Leadership.

22



空き家のオーナー
改修を担当する建設会社
南部町役場関係者
近隣住民の前で
学生が改修案をプレゼン

Major in Anything. Minor in Leadership.

24



2023年
8月24日～8月28日
地元の青年団と
南部町空き家
改修ワークショップ

これから
アプリの企画を行う

Major in Anything. Minor in Leadership.



ご清聴ありがとうございました

Major in Anything. Minor in Leadership.